



2021年9月29日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ ケ エ イ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 阿 部 光 男
(コード： 2151 東証第1部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 上 川 毅
(TEL 03-6361-6871)

当社子会社(富士車輛株)の機械式立体駐車場の補修工事完了に関するお知らせ

当社子会社の富士車輛株式会社(滋賀県守山市、以下「富士車輛」)において、2001年までに販売した機械式立体駐車場全てについて点検を行い、必要な補修工事を本年8月末日に完了いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 本件について

当社は、2018年7月30日付「当社子会社(富士車輛株)販売の機械式立体駐車場の点検及び補修工事实施について」、及び2018年10月30日付「当社子会社(富士車輛株)販売の機械式立体駐車場の補修工事に要する費用について」を公表しております。

本件は、2001年までに富士車輛が販売した機械式立体駐車場について、車両乗入口部の横行レールの支持金物の溶接部に亀裂が生じているとの報告をきっかけに、同社が販売した機械式立体駐車場全てについて点検を行い、必要な補修工事を実施するものですが、この度、現存する237件の全件につき、本年8月末日に計画した補修工事を完了いたしました。

補修工事に当たり、多大なご協力を頂きました、ご利用者さま、管理組合、管理会社、メンテナンス会社の皆様方には心より感謝申し上げますと共に、とりわけご利用者さまには大変ご迷惑をおかけしましたことを、重ねてお詫び申し上げます。今後、このような事態が生じることがなき様、タケエイグループとして再発防止に努めてまいります。

2. 補修工事の内容について

(1) 溶接部補修

横行レール支持金物の溶接部の亀裂補修、及び同じ構造の支持金物の緊急補修が必要と判断された物件として、①支持金物の溶接部に亀裂が発生している20物件の溶接補修を2019年2月までに完了すると共に、②支持金物の構造が溶接部に亀裂が発生しているものと同じであることが確認された65物件の溶接部補修を2019年9月に完了いたしました。これらの溶接部の補修完

了により、近々に重大事故に繋がるような不備・不具合はなくなりました。

(2) 落下防止装置の取り付け

上記の溶接部補修と並行して、当初の計画通り落下防止装置の取付けを進め、予想外の事態が生じた場合も、重大事故に繋がることを回避するために全件について点検を行ったところ、当初の設計を変更して落下防止装置を取り付けていないものが 161 物件あり、これらに落下防止装置の取付けを実施し、2020 年 10 月に全件の取付けを完了いたしました。

(3) 吊り上げローラーチェーンの取り替え等

落下防止装置の取り付けに加え、ローラーチェーンをより強度の強いものに取り替える工事などを実施して安全確保に万全を期すため、設計とは異なるローラーチェーンが使用されていた 220 物件のローラーチェーンを取り替えることとして、2021 年5月にローラーチェーンの補修を完了し、また、それ以外の補修での部品の取付けにつきましても同8月末日に完了いたしました。

3. 補修工事の費用について

当初総額 845 百万円を引当てましたが、補修工事を進める中で、チェーン、落下防止装置やパーツ類の購入価格の低減を進めたのに加え、富士車輛の職員作業による外注費や交通費削減等により、本年8月の工事全件完了時には、最終的に補修工事費用総額は 618 百万円となりました。その結果、補修工事費用は当初引当額から 227 百万円減少いたしました。なお、会計上は 2021 年3月期に 218 百万円を戻入処理しており、2022 年3月期第2四半期に残額8百万円を戻入処理する予定です。

以上